

留 学 報 告 書

記入日:2020年2月20日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部／経済学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ハワイ大学ヒロ校 現地言語: University of Hawaii at Hilo
留学期間	2019年8月～2019年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年12月28日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月下旬 2学期: 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	4000
創立年	1947

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料	10100	円	
宿舍費	3150	円	
食費	2550	円	
図書費	300	円	デジタル書籍もある
学用品費	30	円	経済学に電卓が必要だった。
携帯・インターネット費	80	円	
現地交通費	0	円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	400	円	
被服費	200	円	
医療費	0	円	
保険費		4.3万円	形態:学内保険で適用可
渡航旅費		12万円	
ビザ申請費		5万円	
雑費		1万円	ワクチン等
その他		円	
その他		円	
合計	16810ドル	22.3万円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田 目的地:ヒロ 経由地:ホノルル	
復路 出発地:ヒロ 目的地:成田 経由地:ホノルル	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: <u>アメリカン航空</u> 料金: <u>約 12 万円</u>	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: _____) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: <u>hale alahonua</u>) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
大学ホームページから	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
ほとんどの生徒は寮に滞在していたので自分も寮でよかったと思う。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
大使館の災害通知から自然災害や防犯上の注意を促された。現金などは分散して所持した。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
学内の寮であれば、インターネットはつながる。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
ほとんどクレジットカードを用いた。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
クレジットカード	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	
ポータルページにログインして、分割クレジットカード払いにした。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 11 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
humann comm in diverse society(COM100)	多様化社会におけるコミュニケーション
科目設置学部・研究科	COM
履修期間	1 semester
単位数	3
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、実践(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	R Morel
授業内容	教科書に書かれたコミュニケーション学をもとに、生徒間で実体験の共有やアクティビティを行う。
試験・課題など	教科書の熟読や小レポート、期末レポートがある。テストは 3 回
感想を自由記入	身の回りの事象とコミュニケーションを絡めた考えが興味深かった。留学生が多い大学なのでその点に注目した話も多く、勉強になった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
intro to theories of human com(COM270)	コミュニケーション学入門
科目設置学部・研究科	COM
履修期間	1 semester
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	R Hirokawa
授業内容	教授自身の実体験を描いたノートを参考にコミュニケーションへの理解を深める。
試験・課題など	期末レポートを提出する。マークシートのテストが 3 回
感想を自由記入	教授の話が面白い

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
social problems(SOC260)	社会問題
科目設置学部・研究科	SOC
履修期間	1 semester
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、討論、実習(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	M Brown
授業内容	アメリカの社会問題におけるビデオや論文を見ながら、それに対する対策や意見を述べる。プレゼンを行うこともある。
試験・課題など	インタビュー課題やレポートの提出がある。テストは選択式。
感想を自由記入	多様な分野の社会問題を多くの価値観からの視点で討論できる実りのある授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
money and banking(ECON340)	金融
科目設置学部・研究科	ECON
履修期間	1 semester
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	A Mohammadian
授業内容	ノートにある単元を学び、授業中に問題を解いていく。授業中に小テストが行われることもある。
試験・課題など	予習が必須。単元ごとの課題があり、テストは 3 回
感想を自由記入	先生、生徒共に学ぶ意識の高さが見受けられ、とてもレベルが高い授業であった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2019年 1月～3月	履修登録
4月～7月	航空券予約、ビザの取得、予防接種、住居確定
8月～9月	出国、履修変更、サークル活動の閲覧
10月～12月	試験、帰国
2020年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

ハワイ大学は国際色豊かで、アットホームな雰囲気が特色です。各国からの留学生も多いため、私たちへの配慮も多く、あまり気負わずに留学生活が楽しめたかなと思いました。思ったよりも自由な時間も多かったため、自分でやりたいことを見つけ、行動する意思は必要かなと感じます。